

ファミリー

小人数向け 限定体験

国登録文化財旧林家住宅 体験メニュー

享保の象で巾着

木綿の巾着にステンシルで享保の象を描き、オリジナル巾着を作ります。

※巾着サイズ
約 37×27cm

参加費
500円

電話
予約



享保の象

「享保の改革」で知られる8代将軍徳川吉宗は好奇心が強い将軍で、異国の動物である象に関心を持ち、連れてくるように指示しました。享保13年(1728)、中国商人によって象が長崎に連れてこられ、その翌年、江戸まで陸路で運ばれました。美濃路起宿は宿泊地として指定され、起宿の本陣を務めていた加藤家は当時の象の通行に関わる記録を書き留めました。その中に、象のスケッチがありました。象を受け入れた宿場側の資料は少なく、加藤家の記録は象の通行を知る貴重な記録です。起宿を出立した象は、東海道の難所を越え、無事に江戸に到着し、二ヶ月半に及ぶ長い旅路を終えました。

- 所要時間は約30分です(作業スピードにより前後します)。
- お電話にて、1週間前までにご予約ください。Tel 0586-62-9711
- 日時については、ご希望に添えないこともあります。
- 予約なしでの体験は受け付けていません。
- 材料がなくなり次第終了いたします。
- マスクの着用・検温・手指の消毒をお願いします。